

研修仕様書

項目	内 容
研修名称	東三河広域連合介護事業所管理者育成支援研修
開催形式	集合型
開催会場	豊橋市役所 東86会議室・東128会議室
開催日程	【前期研修】令和7年11月26日（水） 【後期研修】令和7年12月16日（火）
開催時間	午後1時30分～午後5時 （入室開始 午後1時15分／退室完了 午後5時15分）
研修目的	介護事業所の施設長など職場管理を行う者が、リーダーとしての意識と役割への理解を深めるとともに、職員の育成や働きがいのある職場づくりに必要なスキルを習得することを目的とする。
受講者数	25名（定員） ※グループ数及び1グループあたりの人数はグループワークに適した数とする。
研修内容	【前期研修】 - 現状分析 内容：以下の内容について意見交換及び講話／研修の学習到達目標設定 「働きがいのある職場」とは - 現在の職場の問題点 - 介護現場で起きている問題（離職原因ほか） 方法：①個人ワーク後、グループワーク ②講話 - 課題分析の手法提案及び実践 内容：1で洗い出した問題点の整理及び解決策の検討のため、ロジカルシンキング（フレームワーク、ロジックツリーなど）の手法の提案、実践 方法：①講話 ②個人ワーク後、グループワーク - 職員の育成 内容：以下の内容について講話 - 職員のメンタルサポートのポイント - コーチング・ティーチング技術のポイント 方法：講話 - 次回までの実践目標 内容：初日研修の内容を通じて学んだ内容を後期研修までに実践する方法をグループ内で検討 方法：グループワーク 【後期研修】 - 振り返り 内容：前期研修後に職場で実践した内容の振り返り 方法：個人ワーク後、グループワーク - 苦情対応のポイント 内容：以下の内容について講話 - 接遇マナー - 効果的な伝え方の手法 方法：講話 - コミュニケーション演習 内容：前期研修3・後期研修6の内容を活かしながら、グループでコミュニケーション演習を実施。その後、客観的視点で改善点について意見交換 - 職員の育成に関するケーススタディ - 利用者の苦情対応に関するケーススタディ ⇒実施後、リフレクション及びフィードバック 方法：グループワーク - 研修の振り返り、今後の計画策定 内容：研修を通じて学習した内容をもとに、今後の職場での活用計画を作成 方法：グループワーク